

図書館だより（千葉点字図書館）

2025年(令和7年)12月号(通巻第473号)

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会

視覚障害者総合支援センターちば

千葉点字図書館

〒284-0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail(貸出)：kasidasi@tisikyo.jp

目 次

1. お知らせ

- ・センター休館日・年末年始について
- ・「千葉点字図書館 点字図書・録音図書 年間追加目録(2024年度)」のご案内
- ・SDカードダウンロードサービスのご案内
- ・SDカード貸出サービスのご案内
- ・購入雑誌のご案内
- ・自館製作雑誌のご案内
- ・他館製作雑誌貸出のご案内
- ・寄贈資料のご案内

2. 新入図書の紹介

3. おすすめ図書の紹介

4. 墨字図書出版情報(朝日新聞 2025.11.15)

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

5. ニュース・新聞記事から

- ・障害年金判定で誘導可能性(千葉日報 2025.4.30)
- ・障害年金ひそかに再判定(千葉日報 2025.5.26)
- ・私への差別 二重で苦しい(朝日新聞 2025.4.18)

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

6. 地域情報

- ・みんな違う、我が家に合った備蓄品(ゆるり 2025.9-10月号)

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. お知らせ

センター休館日・年末年始について

12月の休館日は次のとおりです。

5日（金） 図書整理日（貸出の対応を終日休止）

19日（金） 職員会議のため13時30分以降休館

年末年始は12月27日（土）から1月4日（日）まで休館とさせていただきます。

年末は郵便が混み合い、お届けまでに日数がかかる可能性があります。

図書の貸出、用具のご購入などは、お早めにお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

年末年始の図書貸出と用具部の対応については次のとおりです。

●図書貸出

年内のお受け取りを希望される場合は、12月20日（土）までにお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

●用具部

見積書等の書類の発行、商品のご注文については、12月20日（土）までにご依頼いただいたものは、年内にお届けできるよう手配いたします。それ以降のご注文は、1月5日（月）以降に順次対応となります。皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「千葉点字図書館 点字図書・録音図書 年間追加目録（2024年度）」のご案内

2024年4月～2025年3月までに、新たな蔵書となった、点字図書・録音図書目録の点字版・録音版・墨字版が完成しました。貸出または配布を希望される方は、貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

SDカードダウンロードサービスのご案内

当センターでは、SDカードにお好きな音声データをダウンロードするサービスを行っています。ご希望の方は、当館宛にSDカードを郵送し、メールまたは電話にてご希望の図書をご連絡ください。SDカードの容量とは関係なく1枚につき5タイトルまでのダウンロードとなりますのでご了承ください。

●利用対象：SDカードで再生する機器、またはパソコンをお持ちの方。

●貸出方法：SDカードダウンロードサービスをご希望の方は、来館・電話・メール・手紙のいずれかでお申込みください。

●連絡先：電話 043-424-2588 メール：kasidasi@tisikyo.jp

何かご不明な点がありましたら、貸出担当までお問い合わせください。

SDカード貸出サービスのご案内

当センターでは、音声デイジデータを収録したSDカードの貸出サービスを、3ヶ月ごとに内容を入れ替える形で、年4回（6月、9月、12月、3月）実施しています。貸出をご希望の方には、点字用郵便として郵送袋に入れてお送りします。マイクロSDは取り扱いがございませんが、ご自身のマイクロSDを送付いただければ今回の内容をダウンロードいたします。また、今回の内容のうち、気になるものだけデイジ一図書で聞きたいという方は、他館から取り寄せして送付いたしますので、お気軽にご連絡ください。

今回は、世界の文学賞を受賞した作家や作品から選びました。

●収録されている図書は次のとおりです。

※書名、著者名、録音時間、内容の順です。

① 静かな生活（大江 健三郎 著）（8:00）

[精神の危機を感じて外国滞在を決意した作家の父に、妻が同行する。残された3人の兄弟妹の日常。家族の絆とはなんだろうか。『妹』の視点で綴られた「家としての日記」の顛末に、静謐なユーモアが漂う。現代人の魂の行方を人間の優しさとともに描く純文学連作小説。1994年にノーベル文学賞を受賞。]

② BUTTER（柚木 麻子 著）（17:14）

[結婚詐欺の末、男性3人を殺害したとされる容疑者・梶井真奈子。30代の女性記者・里佳は梶井への取材を重ねるうち、欲望と快楽に忠実な彼女の言動に翻弄されるようになっていく…。2025年イギリスの権威ある賞を3つ受賞した作品。]

③ 遠い山なみの光（カズオ イングロ 著）（7:06）

[英国で暮らす悦子は、娘を自殺で失い、故郷での日々を振り返る。戦後の長崎で出会った母娘との友情の記憶は、やがて不穏の色を濃くしていき…。2025年9月に映画公開。2017年にノーベル文学賞を受賞。]

④ JR上野駅公園口（柳 美里 著）（4:39）

[東京オリンピックの前年、男は出稼ぎのため、上野駅に降り立った。そして男は彷徨い続ける、生者と死者が共存するこの国を…。福島県に生まれた一人の男の生涯を通じて〈日本〉を描く。2020年全米図書賞〈翻訳文学部門〉受賞作。]

⑤ 眠れる美女（川端 康成 著）（6:42）

[眠れる美女の秘密の宿を舞台に、生と死の影のもとに美の桃源郷をくりひろげる傑作。ほかに「片腕」「散りぬるを」を収録。1968年ノーベル文学賞を受賞。]

⑥ ババヤガの夜（王谷 晶 著）（4:27）

[愛ではない。愛していないから憎みもしない。憎んでないから一緒にいられる。暴力を唯一の趣味とする新道依子は、腕を買われ暴力団会長の一人娘を護衛することになり…。2025年英國推理作家協会賞（ダガー賞）翻訳部門受賞作。]

⑦ 献灯使（多和田 葉子 著）（6:44）

[大災厄に見舞われた後、鎖国状態の日本。死を奪われた世代の老人・義郎には、体が弱い曾孫・無名をめぐる心配事が尽きない。やがて無名は「献灯使」として海外へ旅立つ運命に…。表題作ほか、全5編を収録。2018年全米図書賞翻訳文学部門受賞作。]

⑧ 街とその不確かなる壁 (村上 春樹 著) (21:57)

[本当の自分は、高い壁に囲まれた街に暮らしている、と告げる16歳の少女。彼女と交流を重ねる17歳の少年は、その街の図書館で〈古い夢〉を読み始める。2006年フランス・カフカ賞を受賞。]

⑨ 悪と仮面のルール (中村 文則 著) (9:04)

[巨大な陰謀の裏には、誰にも知られることのない、ひとつの小さな恋愛があった。「邪」の家系に生まれた僕は、巨大な「悪」を超えるのだろうか。世界の悪を超えるとする青年の疾走を描く、書き下ろしサスペンス長編。2014年に米国の作家、編集者、書店関係者からなる団体の文学賞「デイビッド・グーディス賞」を受賞。]

⑩ 第三の女 (夏樹 静子 著) (9:27)

[巧妙に仕組まれた動機なき殺人事件。復讐に自らのすべてを賭けた女性の気高くも哀しい愛の心理を、ミステリアスに描いて意外な結末をよび起こす本格長編推理ロマン。1989年フランス冒険小説大賞受賞作。]

●受付期間：2025年12月1日～2026年2月28日

●利用対象：SDカードで再生する機器、またはパソコンをお持ちの方。

●貸出期間：30日

●収録内容：世界の文学賞を受賞した作家や作品を選びました。

●貸出方法：SDカード貸出サービスをご希望の方は、来館・電話・メール・手紙のいずれかでお申込みください。

●連絡先：電話 043-424-2588 メール：kasidasi@tisikyo.jp

何かご不明な点がありましたら、貸出担当までお問い合わせください。

購入雑誌のご案内

現在当館では、次の点字、デイジー雑誌を購入しています。

点字

- ・鍼灸の世界 年12回発行 東洋医学、西洋医学、ニューメディアなどに関連する記事を掲載。
- ・旅 年6回発行 京都ライトハウス製作の旅の魅力を伝える情報やエッセイを掲載。
- ・テルミ 年6回発行 視覚に障害のある子どもたちを対象にした学習絵本。墨字併記。
- ・点字ジャーナル 年12回発行 理療や福祉の情報の他、スポーツ、旅、グルメ等趣味の話題も掲載。

デイジー

- ・視覚障害 年12回発行 視覚障害に関するテーマ全般。当事者等による特集記事、対談等を掲載。
- ・点字毎日 年25回発行 視覚障がいに関するニュースを取り扱っている。
- ・ライト&ライフ 年12回発行 身近な生活情報を提供。

自館製作雑誌のご案内

当館では、月刊で発行されている「ナショナルジオグラフィック日本版」を点字で、隔月刊で発行されている「小説宝石」を音声デイジーで製作しています。

「ナショナルジオグラフィック日本版」は貸出、「小説宝石」は貸出ではなく差し上げています。

他館製作雑誌貸出のご案内

現在貸出している雑誌（音声デイジー）

週刊：アエラ、サンデー毎日、週刊現代、週刊新潮、週刊文春、週刊ポスト、女性自身、ニュースウィーク、
フライデー

隔週刊：オレンジページ

月刊：アイサポートニュース、朝日新聞医学情報、朝日新聞天声人語、栄養と料理、NHK きょうの健康、
NHK きょうの料理、NHK 俳句、オール読物、音楽の友、月刊ジャイアンツ、月刊情報誌「読書」、
声の食生活情報、さかえ、趣味の園芸、小説新潮、小説すばる、ステレオ、世界、
全国点字図書館新刊デイジー図書目録、選択、ダンスビュウ、鉄道ピクトリアル、鉄道ファン、
東洋経済、トランヴェール、日経サイエンス、日経マネー、ニュートン、ハルメク、PHP、婦人公論、
ベースボールマガジン、旅行読売、歴史街道

隔月刊：暮らしの手帖、厚生、フクミミ、理療

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。

- ・ NPO 法人口バの会 『ロバさんの万華鏡 (76号)』 デイジー1枚
- ・ 全国盲導犬施設連合会 発行 『盲導犬情報 (35号)』 点字1冊
- ・ 全日本鍼灸マッサージ師会 発行 『東洋療法 (369号)』 点字1冊
- ・ 日本視覚障害者団体連合 発行 『点字日本 (647号)』 1冊
- ・ 日本点字図書館 発行 『にってんデイジーマガジン (11月号)』 デイジー1枚
収録内容：ブックウェーブ（視覚障害者や本に関する話題）、文藝春秋、ホームライフ（料理・育児・新製品などの実用記事や、暮らしの情報・話題）、医学研究（健康に役立つ情報、三療に関する記事および大学病院等所属の講師陣による臨床講座を掲載）他。

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ 桜雲会 発行 『東京 2025 デフリンピックを楽しもう！』 点字1冊
- ・ 公明党機関紙委員会 発行 『点字こうめい (91号)』 1冊
- ・ 日本視覚障害者団体連合 発行 『点字厚生 (311号)』 1冊
- ・ 日本盲導犬協会 発行 『盲導犬くらぶ (120号)』 音声CD1枚
- ・ ニッポン放送 発行 『ニッポン放送点字・拡大番組表 (2025年度後期版)』 点字墨字併記1冊

雑誌についてのお問い合わせや貸出を希望される方は貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

2. 新入図書の紹介

(点字図書)

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

<一般書>

- ① Chat GPT超実践活用法——「ビジネスシーン」におけるマジで使える利用方法25選
チャットジーピーティー^{著者} (葵 あすか 著) 2冊 インデペンデントリー パブリッシュド 2023年2月

[本書は、現在世界中で注目されている「Chat GPT」について、その有効な使い方を説明しています。本書では、主に「ビジネス」での活用方法に焦点を当て、実践的な使い方について解説を行っています。Chat GPTを仕事に活用することで、業務の生産性が飛躍的に向上することが期待されます。]

- ② いい質問が部下を動かす——傾聴する、問い合わせる、気づかせる秘訣 (林 英利 著) 2冊
三笠書房 2025年1月

[部下のやる気を引き出し、自発性を育て、行動を後押しし、成長のチャンスを作るのが「いい質問」。難しいマネジメント理論を学ぶよりも効率よく、確実にできるリーダーへと成長できる、質問力の磨き方を紹介する。]

- ③ 世界一流は「雑談」で何を話しているのか——年収が上がる会話の中身
(ピヨートル・フェリクス・グジバチ 著) 2冊 クロスマディア・パブリッシング 2023年4月

[日本人が苦手な「打ち解ける」「間を埋める」「盛り上げる」を、世界一流はどうやっているのか?雑談を人間関係構築に活かし、仕事で成果を出すための考え方や実践法を詳しく紹介する。]

- ④ 障害から始まるイノベーション——ニーズをシーズにとらえ直す障害学入門
(田中 真理, 横田 晋務 編著) 5冊 北大路書房 2023年5月

[障害のニーズは誰もが使いやすい便利な技術を生み出すシーズである。障害を社会モデルから捉え直し、アクセシビリティ向上のための支援技術を解説。さらに、様々な専門分野からみたユニバーサルデザインの研究知見を紹介する。]

- ⑤ 日本の神様と楽しく生きる——春夏秋冬を味わい、縁起良く暮らす 新版 (平藤 喜久子 著)
3冊 笠間書院 2024年5月

[太陽の神様、火の神様、財と福の神様、日用品の神様…。私たちの生活は、たくさんの神様と結びついています。四季折々の行事や風習を通じて出会える神様たちを紹介します。]

- ⑥ 大人の発達障害〈ADHD、A S D〉——職場で、家庭で、周囲ができるアドバイスとサポート
(岩波 明 監修) 2冊 NHK出版 2024年3月
〔発達障害のある人の「生きづらさ」を軽減するには、周囲の人の理解と対応が重要。工夫次第で「特性」によるトラブルを防ぐことができる。大人の発達障害の特性と、当事者への具体的なサポート法を詳しく解説する。〕
- ⑦ 金を使うならカラダに使え。——老化のリスクを圧倒的に下げる知識・習慣・考え方
(堀江 貴文 著, 予防医療普及協会 監修) 2冊 幻冬舎 2024年3月
〔老化は病気。病気ならば克服は可能だ。堀江貴文が最先端医療を取材し、老化を防ぎ、病気を予防することにお金と意識をつぎ込むことを提案する。〕
- ⑧ 知られざる海上保安庁安全保障最前線 (奥島 高弘 著) 3冊 ワニブックス 2024年2月
〔海の警察・海上保安庁の任務とは?常に紛争の火種を抱える日本の周辺海域の最前線で対応する海上保安庁。世間にあまり知られていないその組織の実態を、元海上保安庁長官が紹介。安全保障環境に果たす重要な役割も伝える。〕
- ⑨ 東京2025デフリンピックを楽しもう! (桜雲会 編) 1冊 桜雲会点字出版部 2025年9月
〔みんなが個性をいかして活躍できる共生社会の実現へ。実施21競技の見どころやアスリートへのインタビューを掲載。〕
- ⑩ スポーツを支える仕事 (元永 知宏 著) 2冊 岩波書店 2024年11月
〔スポーツ通訳、スポーツドクター、選手代理人、Jリーグチーム広報…。10代の時に抱えた悩みや後悔、葛藤を活かし、今では、アスリートを支える仕事に携わっている人々を紹介する。〕
- ⑪ ミスタードラゴンズの失敗 (江本 孟紀 著) 3冊 扶桑社 2024年11月
〔立浪采配は批判されるべきなのか。2021年に中日の監督に就任した立浪和義のこれまでの3年間を振り返りつつ、過去と現在、ドラゴンズが今後やるべきことなどを、名将たちとの比較を交えながら客観的かつ冷静に分析する。〕
- <文学書>
- ⑫ トヨトミの逆襲 (梶山 三郎 著) 5冊 小学館 2021年11月
〔電気自動車、自動運転、ライドシェア…。自動車業界の巨大日本企業に襲いかかる世界的IT企業。そのとき、持ち株比率たった2%の創業家社長は…。気鋭の経済記者が「この国の危機」の真実に挑んだフィクション。〕

- ⑬ シャーロック・ホームズ対伊藤博文 (松岡 圭祐 著) 6冊 KADOKAWA 2024年6月
〔ホームズが現実の歴史に溶けこんだ！いかに彼は目撃者のいないライエンバッハの滝で、モリアーティ教授に対する正当防衛を立証し、社会復帰したのか。日本の大津事件の謎に挑み、伊藤博文と逢着する。〕
- ⑭ ここで唐揚げ弁当を食べないでください (小原 晩 著) 2冊 実業之日本社 2024年11月
〔23区に上京したある女の子の東京での生活を中心としたエッセイ集。せわしない日々からこぼれていく感情や体験をユーモアたっぷりに掬いあげる文章に心がほぐれる全40篇。〕
- <児童書>
- ⑮ 生きのびるための犯罪 増補新版 (上岡 陽江, ダルク女性ハウス 著) 2冊 新曜社
2024年1月
〔「回復」とは、薬やお酒への依存が止まることではなく、地域の中で、孤立せずに安心して暮らしていくこと。哲学、障害学、社会学ほか各方面に大きな影響を与え続ける彼女たちの実践。〕
- ⑯ すごいグラウンドの育て方——阪神甲子園球場のひみつ (金沢 健児 著) 1冊 Gakken
2023年7月
〔毎日、芝や土の表情がちがう。もしかして生きてる？阪神園芸グラウンドキーパー・金沢健児が語る、甲子園球場の芝と土と雨のとってもすごい話。〕
- ⑰ リトル☆バレリーナ 1 あこがれのバレエスクール！ (工藤 純子 作, 村山 久美子 監修)
1冊 学研プラス 2020年8月
〔ココは、バレエが大好きな女の子。友だちのヒナと、市民会館でやっているバレエ教室に通っています。けれどあるとき、ヒナが、有名な藤宮バレエスクールにうつることに…。〕
- ⑱ 鬼切の子 1 異界から来た少年 (三國 月々子 著) 2冊 朝日新聞出版 2023年2月
〔鎮守の森の奥にある、守りの大岩。そこを乗り越えてしまった大悟が見たものは、異界の住人「鬼」だった。そんな大悟を助けに現れた、肉体を持たない少年。代々受けつがれてきたツルギを手に、大悟と少年は次々現れる鬼に立ち向かってゆく！〕
- ⑲ ネコはとってもいそがしい (吉野 万理子 著) 1冊 くもん出版 2023年10月
〔主人公のチャオが真夜中に体験するハラハラドキドキの大冒険の物語を通して、読者に「読書の楽しさ」や「空想することの面白さ」を伝える児童文学。〕

㉚ 妖怪コンビニ 3 カップめんオバケ事件 (令丈 ヒロ子 著) 2冊 あすなろ書房

2023年10月

[人外専門のお店「ツキヨコンビニ」で、カップめんが盗まれる事件が発生。とんでもないパワーをもつ妖怪のしわざだということがわかり、アサギたちは犯人を捕らえる作戦をたてます。一方、学校では、「ユーレイくん」と呼ばれているクラスメイトの景山君と仲良くなり…。]

(音声ディジー図書)

[番号、書名、著者名、時間、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

<一般書>

① 週刊朝日101年史 (「週刊朝日101年史」プロジェクト 著) (49:14) 朝日新聞出版
2024年3月

[『週刊朝日』が「見た、聞いた、書いた、撮った」リアルなニッポン現代史。1922（大正11）年の創刊から2023（令和5）年の休刊まで、101年間のスクープ記事、ルポルタージュ、グラビア、コラム等を精選収録。]

② 歯科医が教える歯ヨガ——歯と口から免疫力を上げる (小島 理恵 著) (2:07) KADOKAWA
2020年5月

[鼻呼吸で免疫力アップ、唾液が増えて虫歯・歯周病を防ぐ、顔下半分のたるみ解消…。1日10分でさまざまな効果がある「歯ヨガ」をわかりやすく解説。歯ヨガの効果を後押しする「椅子ヨガ」も紹介する。]

③ 食料・農業・農村白書 令和6年度 (農林水産省 編) (1:18) 農林水産省 2025年7月
[新たな食料・農業・農村基本計画の策定について。]

<文学書>

④ 酒場詩人・吉田類の旅と酒場俳句 (吉田 類 著) (3:16) KADOKAWA 2014年3月

[スマートで、泥くさい。艶っぽくて、おもしろい。つまりそれがほろ酔いの美学っていうことなんだなと思う。酒場詩人・吉田類が、旅の途中で詠んだ酒場俳句とそれにまつわるエピソード、オススメの酒場について綴る。]

⑤ 走れ！アンディー (中村 和子 著) (4:40) ふるさと工房 2021年3月

[アンディーは、まもなく11歳で犬種はエアデールテリアです。犬の民生委員として、近所の犬仲間や、人間の幸福を願って奔走しています。この本の著者は、実際に視覚障害者であり、盲導犬使用者です。だからこそ、物語の中でアンディーと関わりながらの盲導犬の一生が、丁寧に織り込まれています。読み進めますと、いつしかほっこり心が温かくなることでしょう。手にとってくださったあなたへ、心をこめて贈ります。]

⑥ ふしだら奇祭村 (葉月 奏太 著) (6:09) 竹書房 2020年1月

[バイクで一人旅に出た大学生の慎吾は、山間のドライブインで地元の美女ライダーと知り合い、彼女の村に立ち寄る。ところが、帰り際に土砂崩れがあり、村から出られなくなってしまう。困った慎吾は神社に泊めてもらうのだが、宮司から明日の祭に参加してほしいと頼まれる。淫らすぎる奇祭に巻き込まれる青年…衝撃の地方エロス！]

⑦ しにたい気持ちが消えるまで (豆塚 エリ 著) (7:50) 三栄 2022年9月

[16歳でベランダから飛び降りて車椅子になった。どうして、あんなにも死にたかったのか。長い間、自分を見つめてきた。死にたい人にとって言葉は、他者は無力だけれど…。車椅子の詩人による自伝的エッセイ。]

⑧ 差し伸べた手の先に イヴ&ローク 49 (J. D. ロブ 著, 小林 浩子 訳) (15:42)
ヴィレッジブックス 2020年8月

[薬物ともギャング団とも縁を切った青年が、薬物を過剰摂取した死体となって発見された。彼は更生できなかつたのか。ニューヨーク市警殺人課の警部補・イヴは、彼のかつてのギャング仲間を捜査するが…。]

<児童書>

⑨ 若草物語 新訳 (L. M. オルコット 作, 内藤 文子 訳) (7:19) KADOKAWA 2015年1月

[あたしは、ジョー。ちょっとおてんばで本を読むのが大好き。お姉さんのメグ、妹のベス、末っ子エイミー、そしてお母さんと一緒に、貧乏だけど仲良く暮らしている。戦争にいってしまったお父さんのかわりに、あたしがみんなを守らなきや。そんなとき、となりに住んでいるさびしそうな男の子ローリーと友だちになって…！？]

(マルチメディアディジー図書)

マルチメディアディジー図書は、文字や音声、画像を同時に再生できるデジタル録音図書です。

ディジー図書再生可能な機器にて音声のみの再生が可能です。

<児童書>

- ⑩ [合成音] 13歳からのアンガーマネジメント——ガマンしない・傷つけない上手な気持ちの伝え方
(松井 晴香 著, ほん 日本アンガーマネジメント協会 監修) (3:03) 合同出版 2023年4月

〔「怒りで後悔しない」人生を送るために。怒りの感情と上手に付き合うための心理トレーニング「アンガーマネジメント」の考え方を基本に、怒りの上手な伝え方について、イラストや書き込み式のワークとともに解説する。〕

- ⑪ せかいいの「おはよう」 せかいいのあいさつ (こが ようこ 文, しもだ 下田 昌克 絵,
岡本 啓史 監修) (1:16) 童心社 2023年4月

〔せかいいの朝にひびけ、元気な「おはよう」！あいさつから始まる、せかいいの子どもたちの暮らしと文化をカラフルな絵で描く。アメリカ・ベトナム・フィンランド・ネパール・トルコ・ケニアを収録。解説付き。〕

- ⑫ おにぎりをつくる (高山 なおみ 文, 長野 陽一 写真) (0:24) ブロンズ新社 2020年1月
〔はらぺこのおなかには、おにぎりは「いのち玉」。子どもたちが自分ひとりでも塩おにぎりを作れるよう、お米の研ぎ方から、炊飯器を使ったごはんの炊き方、にぎり方までを紹介した写真絵本。〕

- ⑬ ふしぎ？びっくり！ことばの由来博物館 1 気持ちとからだのことば
(江川 清 文, 秋野 純子 絵) (2:19) ほるぷ出版 2018年3月

〔ことばの由来を、イラストを見ながら、たのしく学べるシリーズ。「あっけらかん」「えくぼ」など、人の気持ちやからだに関することばを取り上げ、その意味や語源を紹介する。おさらい&チャレンジクイズも掲載。〕

- ⑭ メロディ——だいすきなわたしのピアノ 日英対訳 (くすのき しげのり 作, 佐竹 みほ 美保 絵,
鴨志田 恵 訳) (1:18) ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 2024年3月

〔弾いてくれる人を待ち続けるピアノの前に、ある日小さな女の子が現われました。「メロディ」と名付けたピアノを、女の子はいつも弾いていたのですが…。世界中のピアノと、ピアノを愛するすべての人に贈る絵本。〕

3. おすすめ図書の紹介

『ゆうれい居酒屋』 山口 恵以子 著 文芸春秋 2021年

東京・新小岩の路地裏にひっそりと佇む不思議な居酒屋「米屋」が舞台の物語。悩みを抱えた客が店に迷い込むと、世話好きな女将・秋穂が手間をかけて作る温かい料理と、人情味あふれるおもてなし、個性的な優しい常連客たちとの何気ない語らいとが、客の心と胃袋を満たし、前向きな気持ちにさせてくれます。

タイトルからは想像できない心温まるストーリーが展開され、心を込めて作られた料理が人生に悩む人々の心を癒していく様子が描かれていて極上の人情物語を楽しめます。

家にあるような身近な食材で簡単に作れる料理の描写も魅力的で、巻末にはレシピも掲載されています。本書以降現在8巻シリーズ化されている人気小説。温かい気持ちになりたい時や、食をテーマにした小説が好きな方におすすめです。

のぞみ：山崎

『DIE WITH ZERO 人生が豊かになりすぎる究極のルール』

ビル・パーキンス 著 小島 修 訳 ダイヤモンド社 2020年

人生でいちばん大事なことは何でしょうか？何歳の時に何にお金を使うのか？今やりたいことを先延ばしにしている方の背中をそっと押してもらえる本です。「ゼロで死ぬ」ベストセラー40万部突破！！人生が変わった！の帯が付いたベストセラーのこの本ぜひお読みください。

のぞみ：鳴田

『くろねこカフェのおやつ』 高橋 由太 著 KADOKAWA 2023年

ふと手に取って読み始めた本が、千葉県袖ヶ浦市の海辺を舞台にした物語でびっくりしつつ、作者も千葉県生まれで親近感を感じながら読み始めた。

愛する人を残して命を終えてしまう人が自分の愛を伝えるため、くろねこカフェが故人の「思い出のおやつ」を招待客に振る舞うお手伝いをしてくれるお話。大切な人を想うことは素敵で、生きて一緒にいる時間が幸せなこと思い出させてくれます。旅立つ人と残された人それぞれの愛に涙してしまう一冊です。

あなたなら、誰にどんなおやつを食べてもらいたいですか。

のぞみ：櫻田